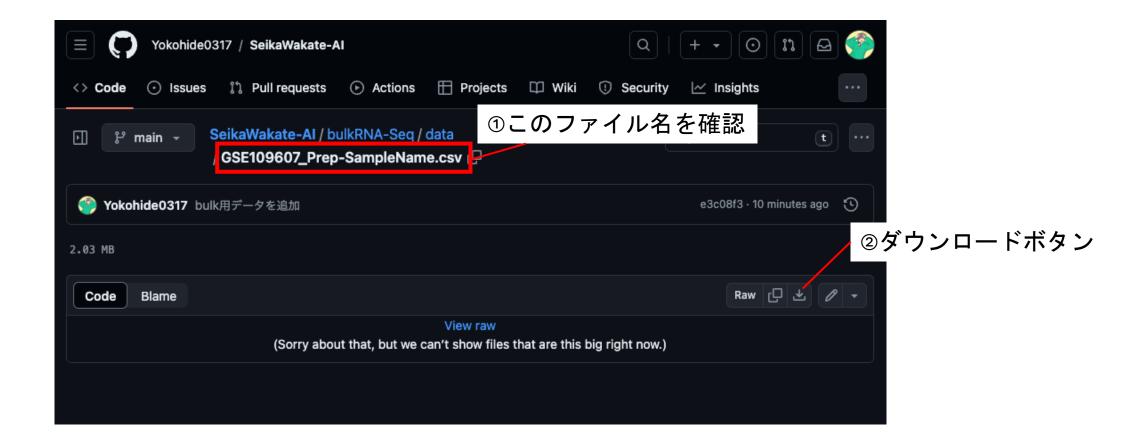
データのダウンロード方法

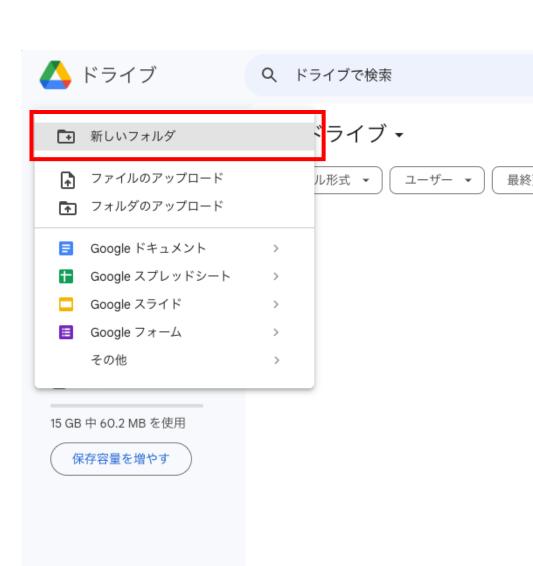


Google Colabの使い方 - Google Driveに入る

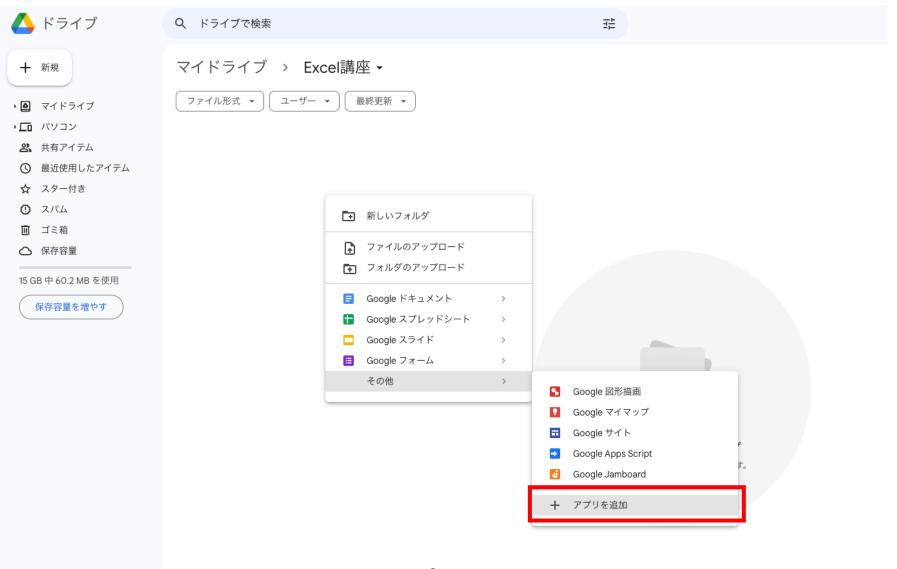


Google Colabの使い方 - 作業フォルダの作成





Google Colabの使い方 - Google Colabのインストール

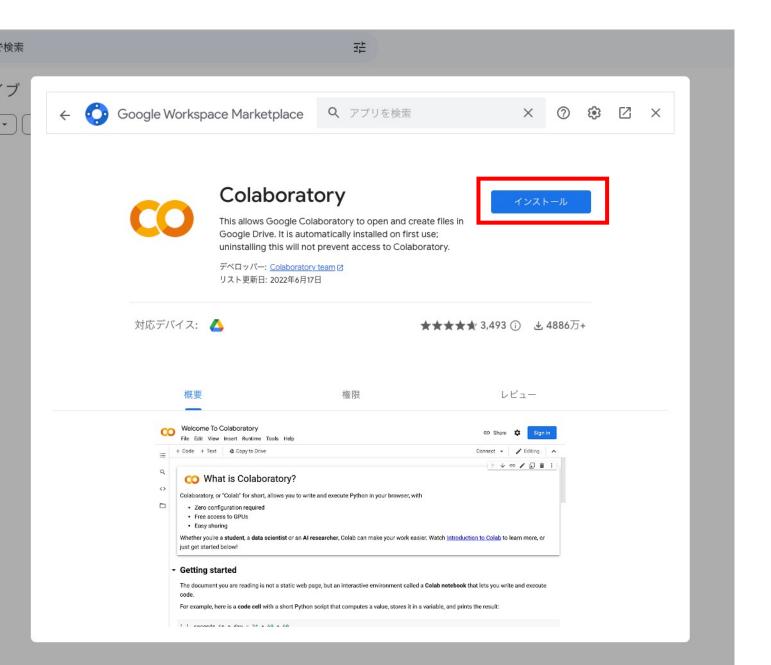


「アプリを追加」をクリック

Google Colabの使い方 - Google Colabのインストール



Google Colabの使い方 - Google Colabのインストール

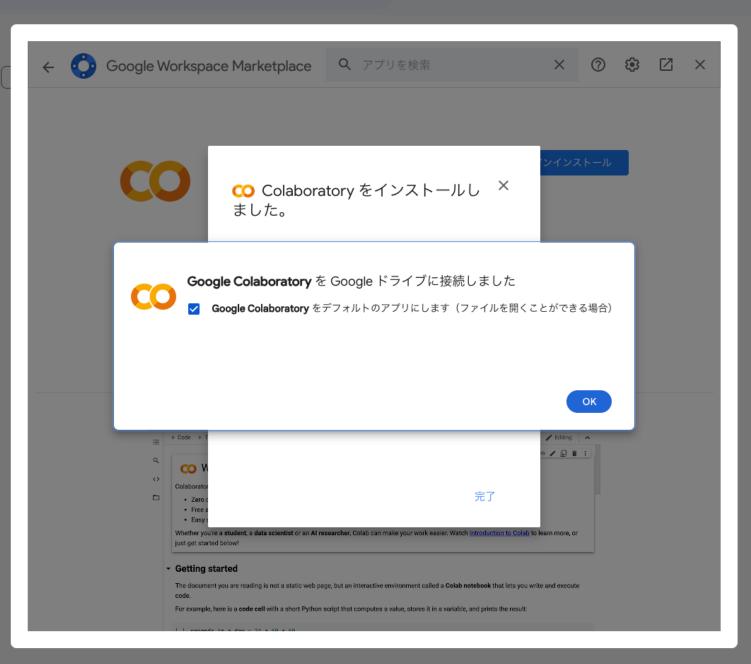


インストールする。

※Google アカウントの認証が 必要かもしれません。 イブで検索

ライブ

・形式 ▼)



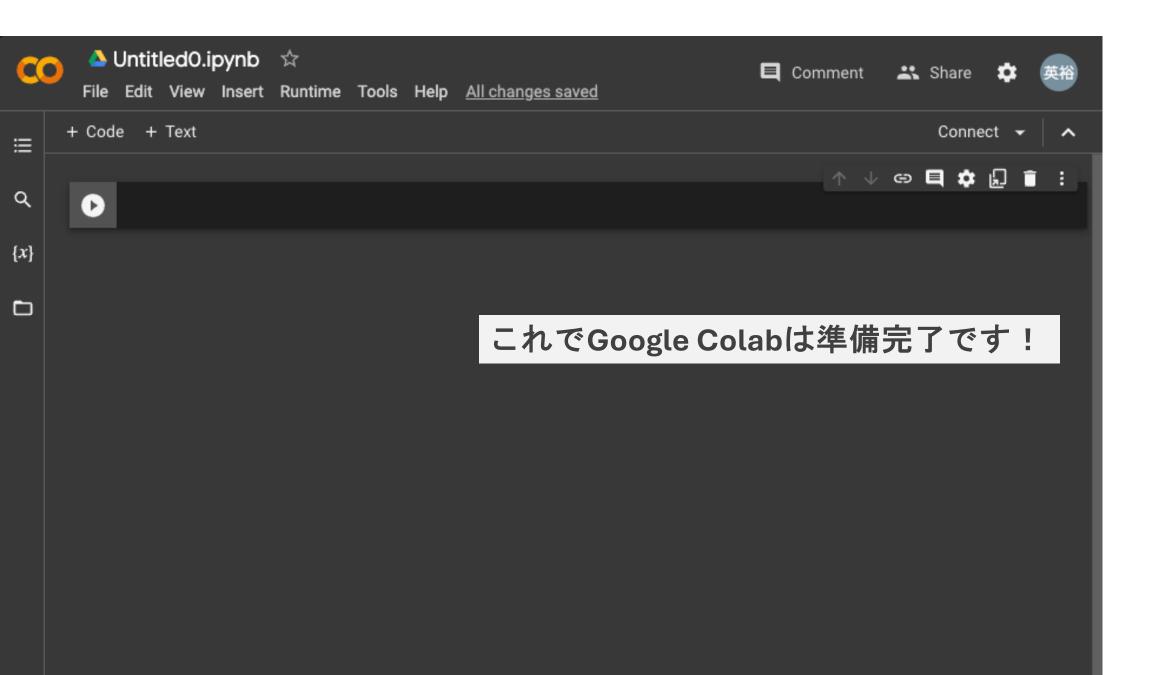
「OK」や「完了」 を押して、進む。

Google Driveの画面まで戻る。

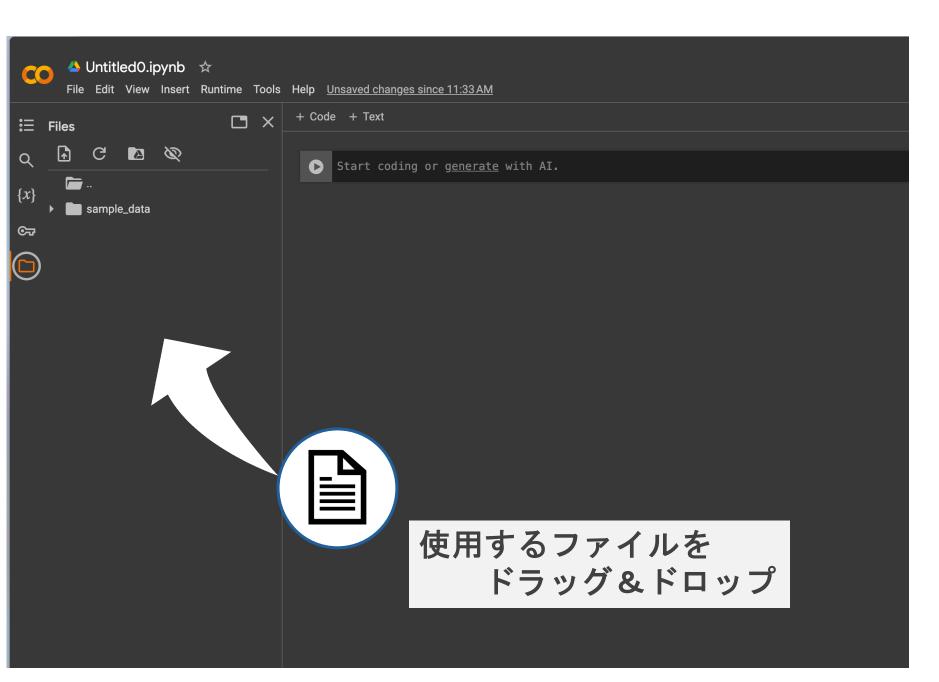
Google Colabの使い方 - インストールの確認&ノートブックの作成



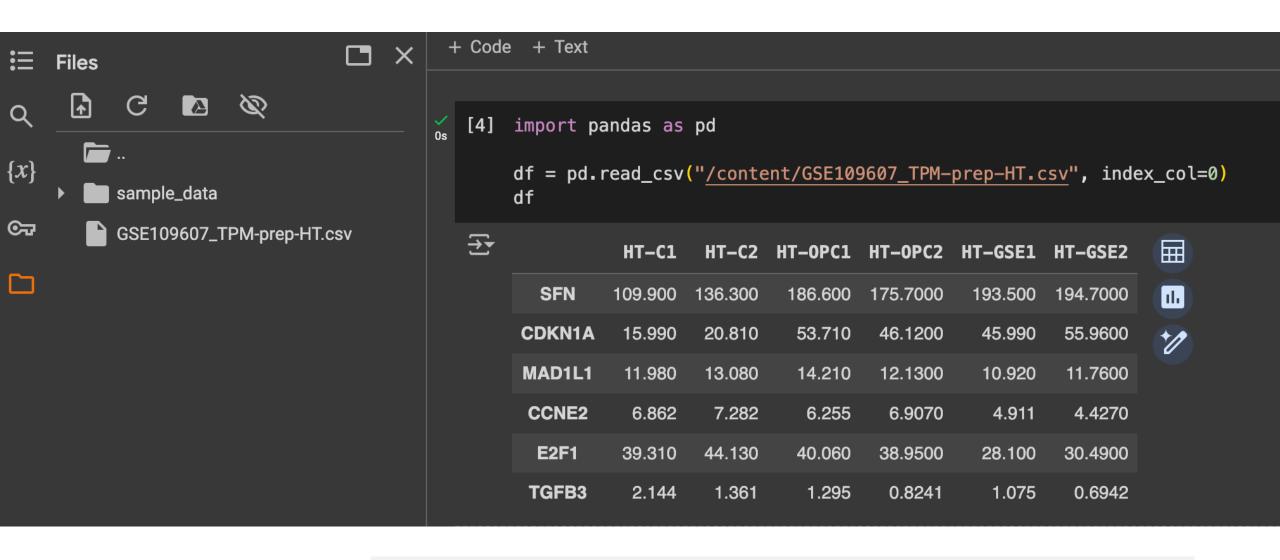
Google Colabの使い方 - ノートブックの作成



Google Colabの使い方 - ファイルのアップロード方法



Google Colabの使い方 - ファイルのアップロード方法



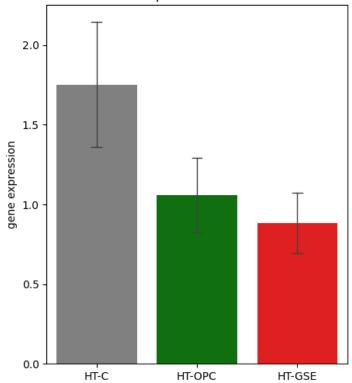
"/content/<ファイル名>"で指定することができます。

1. bulk RNA-Seq(チュートリアル)

	HT-C1	HT-C2	HT-OPC1	HT-0PC2	HT-GSE1	HT-GSE2
SFN	109.900	136.300	186.600	175.7000	193.500	194.7000
CDKN1A	15.990	20.810	53.710	46.1200	45.990	55.9600
MAD1L1	11.980	13.080	14.210	12.1300	10.920	11.7600
CCNE2	6.862	7.282	6.255	6.9070	4.911	4.4270
E2F1	39.310	44.130	40.060	38.9500	28.100	30.4900
TGFB3	2.144	1.361	1.295	0.8241	1.075	0.6942

最終ゴール (棒グラフ)





1. bulk RNA-Seq(チュートリアル)

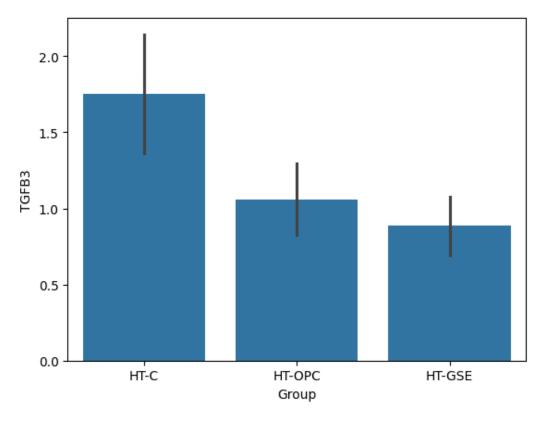
①「Group行」を追加

	SFN	CDKN1A	MAD1L1	CCNE2	E2F1	TGFB3	Group
HT-C1	109.9	15.99	11.98	6.862	39.31	2.1440	HT-C
HT-C2	136.3	20.81	13.08	7.282	44.13	1.3610	HT-C
HT-OPC1	186.6	53.71	14.21	6.255	40.06	1.2950	HT-OPC
HT-OPC2	175.7	46.12	12.13	6.907	38.95	0.8241	HT-OPC
HT-GSE1	193.5	45.99	10.92	4.911	28.10	1.0750	HT-GSE
HT-GSE2	194.7	55.96	11.76	4.427	30.49	0.6942	HT-GSE

入力例:「Pythonで、下のようなデータがあります。csvから読み込み、`df`という関数に格納されています。Groupという行に、HT-C、HT-C、HT-OPC、HT-OPC、HT-GSE、HT-GSE」を入れたいです。」

1. bulk RNA-Seq(チュートリアル)

② TGFB3を棒グラフに



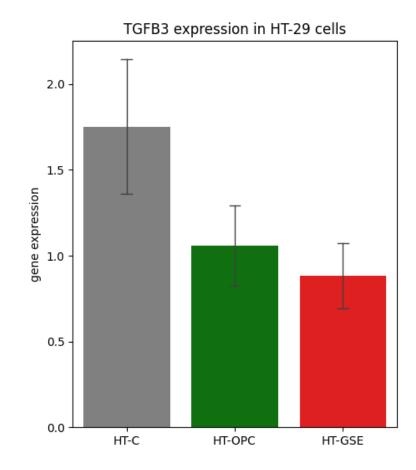
入力例:「先程のデータを棒グラフで可視化したいです。TGFB3行 y 軸に、Group行 x 軸に使用してください。」

- 1. bulk RNA-Seq(チュートリアル)
 - ③論文中のようにカスタマイズ

入力例:「先程の棒グラフを次のようにカスタマイズしてください。

- ・描写範囲を縦長に
- ・色を、HT-Cは灰色、HT-OPCが緑、HT-GSEが赤
- エラーバーを追加
- ・グラフのタイトルを追加
- ・y軸のラベルを変更

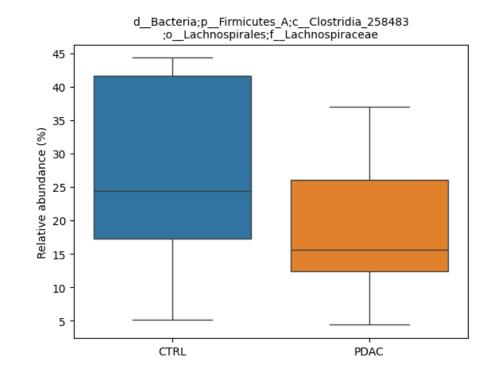
J

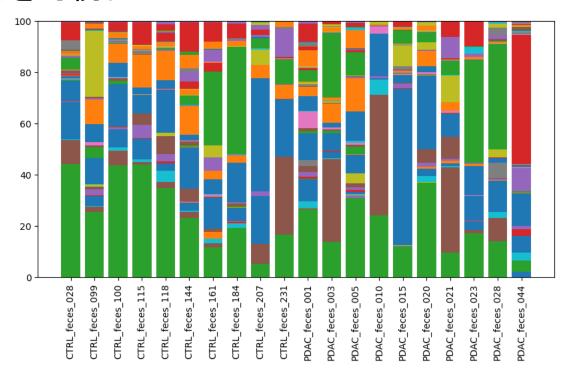


2. Microbiome解析

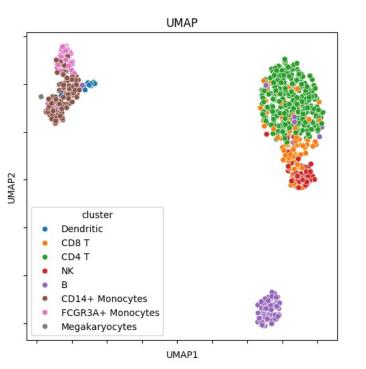
	d Bartaria a		0				
	dBacteria;pCa	ampylobacterota;c_	_Campylobacteria;o_	_Campylobacterales;f_	_Campylobacteraceae	ава	cteria;p
SampleID							
CTRL_feces_028					0		
CTRL_feces_099					0		
CTRL_feces_100					0		
CTRL_feces_115					0		
CTRL_feces_118					0		
CTRL_feces_144					0		
CTRL_feces_161					0		
CTRL_feces_184					0		
CTRL_feces_207					0		
CTRL_feces_231					0		
PDAC_feces_001					0		
PDAC_feces_003					0		
PDAC_feces_005					0		
PDAC_feces_010		・暎職が	ぶん患者 x1	n 1			
PDAC_feces_015		12 2 12/ 12					
PDAC_feces_020		・コント	ロール x1	0人			
PDAC_feces_021		_	·	* *	毎日 沿川 	米上	
PDAC_feces_023		のがある。	国内(イング	ハレ 8 1 矸) ()	観測リード	女义	
PDAC_feces_028					8		
PDAC_feces_044					229		
20 rows × 81 column	ns						

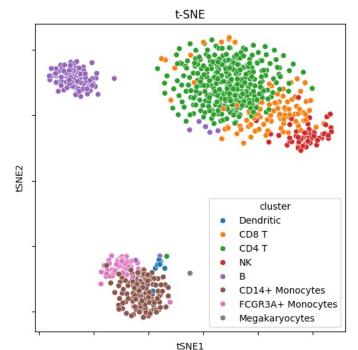
- 2. ChatGPTを活用!Pythonでデータ解析
 - 2. Microbiome解析
- ①データの読み込み
- ②サンプルごとに百分率化(合計値を合わせる)
- ③ `Group`行の追加
- ④ `d__Bacteria;p__Firmicutes_D;c__Bacilli;o__Lactobacillales;f__Lactobacillaceae`を グループごとに箱ひげ図で可視化
- ⑤ 積み上げ棒グラフで、サンプルごとの組成を可視化

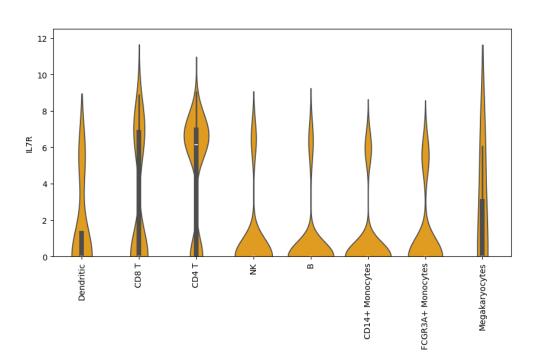




- 3. Single cell RNA-Seq解析
- ① データの読み込み x2
- ② Cellごとに発現量を全マッピング数で補正(CPM補正)
- ③ log1p で対数変換
- ④,⑤UMAPで次元削除&散布図で可視化
- ⑥, ⑦ t-SNEで次元削除 & 散布図で可視化
- ®細胞種ごとに`IL7R`の発現量を`violinplot`で可視化







3. AlphaFoldで遊ぶ!タンパク質の構造予測